

WXBCは、気象データを活用した新たなビジネスの創出に向け、気象事業者に加えて、情報通信、農業、小売、保険など関係する産業界や先端技術に知見のある学識経験者、関係省庁、地方公共団体を構成員とした産学官連携の組織です。(事務局：気象庁)



## WXBCの活動

WXBCでは、産業界における気象データの利活用を一層推進するとともに、IoT・AI技術を駆使し、気象データを高度利用した産業活動を創出・活性化するべく活動をしています。



講演  
等



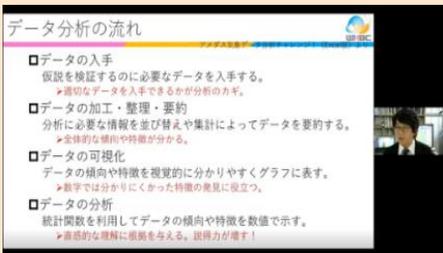
講演  
等

## 気象ビジネスフォーラム

- 新たな気象ビジネスの創出を目的に開催
- 2021年度は、550人以上が参加

## 気象データのビジネス活用セミナー

- ビジネス活用事例、気象データ利活用方法の紹介
- 2021年度は、7月と11月にオンライン開催し合計1000人以上が参加



実習



活用  
事例

Web版



## データテクノロジー研修

- 会員を対象とした気象データ利活用の実習
- 2021年度は3回オンライン開催

## 気象データ利活用事例集

- 気象データを活用したビジネス事例を収集
- 2017年度版、2018年度版の約100事例を掲載
- 2019年には検索機能付きのWeb版を公開

## 会員間の交流

会員紹介ページを通じて他企業のシーズとニーズを把握することができます。WXBCの掲示板等で他企業との交流もできます。

## 事務局からのプレミアム情報発信

WXBC会員には、イベントの情報や、最新の気象データの動向について、月1回程度、「WXBCニュースレター」(メルマガ)を配信しています。

## 入会のご案内

WXBCは産学官の連携組織ですので、会員を「法人会員（企業）」「有識者会員（学識経験者）」「特別会員（官公庁）」と会員種別を分けています。個人として参加いただける「個人会員」もありますので、お気軽にご参加ください。

### 入会案内



<https://www.wxbc.jp/enrollment/>

### 組織概要（会員名簿など）



<https://www.wxbc.jp/organization/>

## ワーキンググループの紹介

総会

会長

副会長

運営委員会  
・広報担当

事務局（気象庁）

### 人材育成WG

気象データの種類・使い方、ビジネスの現場における気象データの有用性、IoT等の技術と気象データを組み合わせた高度利用等を理解することにより、将来的には気象ビジネス推進の先導者となり得る人材を育成する取り組みの企画・運営

### 新規気象ビジネス創出WG

新規気象ビジネス創出に向けた具体的取組を各種実施

WXBCには、人材育成WGと新規気象ビジネス創出WGという2つのワーキンググループがあります。参加企業は定期的に会合を行い、気象ビジネスに関する討議や、イベントの企画・運営を行っています。

## FAQ

Q 会費はいくらですか？

A 入会費も年会費も無料です。

Q 法人会員で登録したいのですが、代表者にはどの役職を登録すればよいのでしょうか。

A 本コンソーシアムへの入会を了承しており、何かがあった時に、組織としての対応がとれる役職の方の登録をお願いします。まずは個人会員で登録して、様子を見ていただいた後で、法人会員として登録しなおしていただくことも可能です。

### お問い合わせ先

✉ [info@wxbc.jp](mailto:info@wxbc.jp)

🌐 <https://www.wxbc.jp/>

🐦 <https://twitter.com/>

気象庁情報基盤部情報利用推進課気象ビジネス支援企画室（気象ビジネス推進コンソーシアム事務局）

〒105-8431 東京都港区虎ノ門 3-6-9 03-6758-3900（内線 3182）